

- 社員全員が共通の問題意識を持って、社員の育成を行い、10年後、20年後の地域の生活と農業を守る
- 社員用宿舎の整備等職場環境整備に取り組み、社員が働き続ける環境をつくる

## (株)ファームイングの概要

【設立】平成8年2月

【代表者】代表取締役 岩田 真也

【売上】7,800万円

【事業内容】水稲、トマト

【経営面積】水稲 34ha、トマト 1ha(ハウス42棟)

【主要取引先】鳥取西部農業協同組合

【従業員数】正社員6人(平均年齢30歳)

【所在地】鳥取県日野郡日南町印賀2188

【E-mail】farming@sea.chukai.ne.jp



トマトの研修風景

## 共通の問題意識を持って、切磋琢磨しながら社員育成

### 【研修内容】

- ・研修1年目は、トマトの基礎的な知識を身につけるため、研修指導者の指導を受けるとともに、理解できないところは、普及所の担当普及員に質問し助言してもらう。
- ・研修2年目は、トマトハウスの3棟の管理作業を任せ、段々と専門知識を高めてもらう。その後、3年目には、3ブロックに分けているトマトハウスの1ブロックの担当責任者となってもらう。

### 【特長的な取組】

- ・社員の全員が、20代～30代と若いメンバーであり、10年後、20年後の地域農業を守るため、農の雇用事業を活用して新規採用社員を育成する。
  - ・社員全員が共通の問題意識を持って取り組むため、週1回のミーティングを行うとともに、予算、決算状況を社員全員で話し合いを行う。
  - ・集落の空き家を社員用宿舎(個室)として整備し、県外、町外出身の若者を積極的に採用している。(現在、全社員が県外、町外出身者)
- 社員全員が共通の問題意識を持って、話し合い等を通して、お互いに切磋琢磨しながら社員を育成して、10年後、20年後も続く会社経営を行う。

## 社員用宿舎整備で若者を積極的採用

- ・集落の空き家を借り受け、社員用宿舎(個室)を整備し、県外、町外出身者を積極的に採用
- ・部屋代、Wi-Fiにかかる費用、光熱水費は会社負担で、社員負担なし
- ・集落には、空き家はまだあるので、社員が増えれば宿舎を整備可能